

年 組 名前：

ブドウ「ジベ処理」を体験 勝沼中

甲州市の勝沼中の2年生が、市内の農園で、ブドウの房から種をなくして成長を促すジベレリン処理を体験しました。市による

と、生徒のジベレリン処理体験は、市の基幹産業であるブドウ栽培への理解を深めてもらおう



ジベレリン処理を体験する生徒—甲州市勝沼町菱山

と、50年以上にわたって行われている恒例行事です。生徒は事前にブドウ栽培について学び、勝沼地域の20軒のブドウ園に分かれて作業を体験しました。甲州市勝沼町菱山の飯塚利之さんの畑では、18人の生徒が露地栽培のデラウェアのジベレリン処理を体験。生徒は飯塚さんから作業手順を教わりながら、赤いジベレリン液が入ったコップに1房ずつ丁寧に浸しました。

(2023年5月25日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと10面)

問1

「ジベレリン処理」は、ブドウを、どのように育てるために行うのですか。

.....

問2

「ジベレリン処理」は、勝沼中の恒例行事になっています。その理由を答えてください。

.....

.....

問3

「ジベレリン処理」の作業は、どのように行いますか。

.....